

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2020年												2021年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~3日	1月 ~10日	1月 ~17日	1月 ~24日	1月 ~31日	2月 ~7日	2月 ~14日	2月 ~21日	2月 ~28日	3月 ~7日	3月 ~14日	3月 ~21日
カンピロバクター	42	46	55	54	92	177	241	189	97	132	148	125	10	27	31	21	25	14	10	14	27	29	29	38
病原性大腸菌	22	34	39	30	24	63	60	76	52	42	41	52	2	13	7	11	6	11	6	6	2	8	10	19
腸管出血性大腸菌	1	0	0	0	1	4	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	4	1	2	4	10	7	14	29	16	10	10	3	0	1	2	2	1	2	0	0	3	1	0	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	20	11	3	9	15	15	20	13	17	18	12	2	1	5	2	4	6	4	4	2	6	9	11
黄色ブドウ球菌 MRSA	10	11	17	8	14	14	11	17	9	10	11	9	0	4	4	2	0	4	2	2	2	2	6	4
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	10	14	6	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	1	4	1	3	1

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和3年第11週(3月15日~3月21日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	6	結核	6		1	1			2	2
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類	4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎は除)	1					1		
		梅毒	3					2	1	
新型インフルエンザ等感染症	21	新型コロナウイルス感染症	21	4	1	3	0	13	0	0

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第11週に合計13件の報告がありました。新規感染者数は、広島市では少ない状況が続いていますが、全国では3月上旬以降横ばいから微増傾向が続いています。これから新年度に向けて、入社や入学など人の移動が多くなるため、感染拡大につながらないように注意が必要です。引き続き健康管理に注意し、「3密」の回避、マスク着用や手洗いなどの感染対策を徹底しましょう。

参考:新型コロナウイルス感染症患者からの感染可能期間について

- 感染可能期間とは、「感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間」のことです。
- 感染可能期間は、発症の2日前から発症後7～10日間程度で、特に、発症の直前・直後でウイルス排出量が高くなります。
- 無症状者からも感染する可能性があります。
- 重症者や重度免疫不全者は感染可能期間が長引くことがあります。



【参考】「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)」(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/dengue_fever_qa_00001.html#Q2-3

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注) 過去5年間	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注) 過去5年間	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	6.17		流行性耳下腺炎	1	0.04	0.14	
小児科	咽頭結膜熱	5	0.21	0.26		RSウイルス感染症	-	-	0.34	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.29	2.30		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	120	5.00	7.28	⇒	流行性角結膜炎	1	0.13	0.40	
	水痘	2	0.08	0.24		細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	-	-	0.13		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	伝染性紅斑	-	-	0.38		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.06	
	突発性発しん	5	0.21	0.29		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.06		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	1.20	

急増減 ↑ (赤) ↓ (青) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) ↘ (青) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ⇄ (白) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇨ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
5	急性弛緩性麻痺	1	1	10歳未満
5	梅毒	2	9	40歳代、90歳代

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(38.2℃) 下痢	1	2021/01/26	糞便	カンピロバクター ジェジュニ
手足口病	丘疹 口内炎	2	2020/12/17	咽頭拭い液	エンテロウイルスNT
その他の疾患	発熱(39.3℃)	0	2020/12/15	糞便	エコーウイルス18型
				咽頭拭い液	エンテロウイルスNT

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載